



ミツヨウキスガ咲く田苗代湿原 (藤里町・7月上旬)

白神森林組合

本・支所名	電話番号
本所	0185-54-9300
能代支所	0185-54-7402
八峰支所	0185-77-2132
三種支所	0185-84-2030
藤里支所	0185-79-1562
二ツ井支所	0185-73-2938
木材流通センター	0185-59-2605

CONTENTS

P 2…………総代会～組合長あいさつ

P 3…………総代会～提出議案・事業計画

P 4…………総代会～損益計算書・計画, 外

P 5…………木材共販結果・市況動向

P 6…………林業コンクール・新入技能職員の紹介

第28回 通常総代会



第28回通常総代会は、5月27日、能代市文化会館中ホールにおいて開催されました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策のため、書面による議決権行使をお願いし、実出席者24名という少数での開催になりましたが、鹿渡地区の牧野克資総代を議長とし、全議案原案通り可決承認されました。

あいさつ

代表理事組合長 金野 忠 徳



第二十八回通常総代会に当たり、ご挨拶申し上げます。

総代の皆さんには、農繁期の大変お忙しい時期をして悪天候にも拘わらず総代会に出席頂き有難うございます。

さて、一昨年から流行り始めた新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種を始め様々な感染防止対策が講じられておりますが、一向に終息のメドが立っておりません。

一方、海外ではロシアがウクライナに侵攻し、当初プーチン大統領は三日もあればウクライナは制圧できると豪語していましたが、三週間が過ぎ三か月になっても未だ終わるどころか益々大口沼に入っていく状況が続いています。一日も早く終結することを願うばかりです。

次に、令和三年度の事業についてお話しします。

この冬は大雪に見舞われ大変難儀をし、事業の一部変更などもありました。職員の頑張りやウッドショックで、国産材の価格も上昇して林業・木材産業については、追い風となりました。

このような状況下で事業全体では、前年度を上回る七億八千万円の取扱高で終わり、組合設立以来最高の税引き前七千六百万円の当期利益を計上することが出来ました。

お陰で組合員の皆さんに対して三%の出資配当を提案することができました。

後程提案しますので、ご承認をして頂きたいと思っております。

また、私どもの地元であります能代市に国内製材業界最大手の「中国木材」が進出することが決まり、これまでに供給過剰のため販路がなくて、安く買いたたかれてきたスギ丸太の価格も適正な値段で取引されるものと大いに期待をしているところであります。

このことよって組合員の皆さんに対してもこれまで以上に利益の還元ができることになると思っています。

次に令和四年度の事業の基本的な考えを申し上げます。

一、これまで皆伐をしても、植え付けをしない所有者が多く森林の将来が危惧されてきています。現在の秋田県の新植状況は、ここ数年間、毎年一、三〇〇haを皆伐していますが、植えている面積は四分の一の三〇〇ha程度です。これでは、秋田県の林業は立ちいかなくなりそうです。そのため秋田県では今年以降は毎年一〇〇haずつ造林面積を増やしていく令和七年度には七五〇haにまで持つていく循環型林業を本格的に進めていく計画です。この県の計画には全面的に協力していきます。

二、次にこれまでも毎年進めてきている境界の明確化の事業については、今後も拡大をして参ります。山の境が分からないと、下刈り・間伐・皆伐



金野組合長



議長 牧野克資氏
(鹿渡地区)

を含め山の仕事はなにもできません。三、その外、例年の下刈り間伐などの事業も引き続き継続をして参ります。結びになりますが、昨年到现在の総代会も新型コロナウイルスのため来賓の招待もできず寂しい総代会の開催となりましたが、総代の皆さんから忌憚のないご意見を頂き役員一同頑張つて参りますので宜しくお願いをして私の挨拶を終わります。



提出議案

- 議案第1号 令和3年度業務報告書の承認について
 議案第2号 令和4年度事業計画書の決定について
 議案第3号 令和4年度一組員に対する貸付金の最高限度について
 議案第4号 令和4年度借入金の最高限度について
 議案第5号 令和4年度理事及び監事の報酬決定について
 議案第6号 令和4年度債務保証の最高限度について

付帯決議事項

1. 決議事項中、行政庁の認可承認等を必要とするものについて、総代会決議の内容を変えない字句等の変更は理事会に一任する。
2. 年度途中で事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で計画の変更ができることを承認する。

- 議案第7号 余裕金の預入先金融機関について、次のとおり決定願いたい。
 議案第8号 出資配当金の増資について
 議案第9号 退任役員に対する慰労金の支給について
 議案第10号 定款附属書 役員選挙規程の一部改正について
 議案第11号 定款附属書 総代選挙規程の一部改正について

令和4年度 事業計画

昨年十月の全国森林組合大会において、新森林組合系統運動「J-Forestビジョン2030」が決議され、新たな運動がスタートしました。

秋田県においては、昨年十一月の秋田県森林組合大会において、「森林資源の循環利用と適切な管理の推進」、「県産材供給拡大に向けた対策の推進」及び「森林組合系統再造林550運動の展開（五年間で再造林五〇％を目指す）」が決議され、特に「再造林の推進」については、秋田県最大の課題と捉え、強力で推進していく決意が表明されたところがあります。

このような情勢を背景に、当組合としても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一年遅れとなりましたが、本年三月「森林組合系統運動方針 J-Forest 白神森林組合ビジョン2030」を決議し、「山のことなら、とりあえず森林組合に行けば良い。」と言われるような、頼られる存在を目指し、森林境界明確化を途切れることなく継続して実施し、それらを適正な森林整備に繋げ、森林資源の循環利用による林業の持続的発展に貢献するため、五つの項目（①都道府県・市町村と連携した地域森林管理体制の確立、②循環型林業の確立と系統の木材販売力の強化、③高度人材の確保・育成、④協同組合として組合員に信頼される組織体制の確立、⑤国民生活及び

SDGsへの貢献）に対し様々な目標を設定致しました。

本運動方針の実質初年度となる令和四年度事業については、販売部門で、能代市に進出する業界最大手「中国木材」への将来対応を見据え、主伐中心の林産事業について、前年計画比一三〇％の取扱高を見込んでおります。

森林整備部門では、秋田県・森林組合連合会と歩調をあわせ、「再造林」の推進に注力致します。具体的には、令和元年度から実施している組合独自の補助制度の対象者を拡大し、前年度実績比一三五％の三〇haを計画しております。

又、再造林率向上に伴い増加する下刈等保育事業へ対応するため、国庫補助事業を利用し、自動下刈機械二台の導入を申請しております。

又、今年度の公的機関の利用につきましては、森林管理署、秋田県・管内各市町、森林研究・整備機構及び秋田県林業公社からの森林整備事業及び木材の買取等の入札に参加するほか、昨年度に引き続き各市町が実施する森林経営管理制度事業（経営管理状況調査・境界調査・森林評価分類等）に積極的に協力し、地域の負託に応えて参ります。

森林・林業を取り巻く課題は、まだまだ山積しておりますが、役員・技能職員、皆で知恵を出し合い、一歩一歩成長していければと考えておりますので、今年度も、組合員の皆様をはじめ、関係機関の方々からの特段のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

指導部門

組合員研修会、地区座談会のほか、広報誌・ホームページを通じ、組合員への情報発信を強化します。「造林（植栽）促進助成費」の対象範囲を拡大し、管内再造林率向上へ貢献します。

販売部門

今年度は、主伐事業を中心とした「林産事業」を強化するとともに、主伐後の再造林を強力で推進し、森林資源構成の平準化を推進していきます。

森林整備部門

造林補助事業の植栽については、当組合の「造林（植栽）促進助成事業」の助成対象者を拡大し、更なる再造林面積の拡大に努めます。又、今年度は自動下刈機械を導入し、技能職員の負担軽減及び蜂刺されによる労働災害の減少に繋げながら、増加する下刈事業に対応します。

森林経営管理制度については、市町と連携し、森林所有者への意向調査、境界明確化事業に積極的に協力し、管内の適正な森林整備に繋がります。

令和3年度

令和4年度

損益計算書

損益計画

令和3年度 損益計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位:千円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1 事業総収益	781,846	
2 事業総費用	587,456	
事業総利益		194,390
II 事業損益		
1 人件費	89,201	
2 旅費交通費	1,329	
3 事務費	477	
4 業務費	2,098	
5 諸税負担金	3,133	
6 施設費	19,058	
7 雑費	1,503	
事業管理費計		116,800
事業利益		77,589
III 経常損益		
1 事業外収益	4,256	
2 事業外費用	202	
事業外損益		4,053
経常利益		81,643
IV 特別損益		
1 特別利益	669	
2 特別損失	6,300	
特別損益		▲ 5,630
税引前当期利益		76,012
法人税、住民税及び事業税額		▲ 23,754
当期剰余金		52,257
前期繰越剰余金		7,527
当期末処分剰余金		59,785

令和4年度 損益計画

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:千円)

科目	小計	合計
I 事業総損益		
1 事業総収益	723,836	
2 事業総費用	576,168	
事業総利益		147,668
II 事業損益		
1 人件費	91,794	
2 旅費交通費	3,294	
3 事務費	2,296	
4 業務費	5,602	
5 諸税負担金	6,480	
6 施設費	21,081	
7 雑費	1,897	
事業管理費計		132,444
事業利益		15,224
III 経常損益		
1 事業外収益	2,428	
2 事業外費用	516	
事業外損益		1,912
経常利益		17,136
IV 特別損益		
1 特別利益	3,600	
2 特別損失	3,600	
特別損益		0
税引前当期利益		17,136
法人税、住民税及び事業税額		▲ 6,440
当期剰余金		10,696
前期繰越剰余金		8,283
当期末処分剰余金		18,979

令和3年度 剰余金処分案

(単位:千円)

科目	内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金	当期剰余金 繰越剰余金	52,257 7,527	59,785
II 剰余金処分額	計		59,785
1 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上	45,000	51,502
2 任意積立金			
3 出資配当金	出資額の3%	6,502	
4 事業分量配当金			
III 次期繰越剰余金			8,283

組合員数及び出資金

(R4.3.31現在)

資格区分	組合員数	出資口数	出資金額
	人	口	千円
正組合員	4,296	217,300	217,300
准組合員	15	402	402
合計	4,311	217,702	217,702

※ 次期繰越剰余金中、教育情報資金は、3,000,000円である。(注意) 端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。

白神木材流通センター木材共販結果及び市況動向

直近開催の木材共販結果（第390回、入札日：令和4年6月1日）

★出品材積：1,399m³ ★売払材積：1,399m³
 ★販売金額：23,024千円 ★平均価格：16,447円/m³
 ★共販参加者：10社 ★販売者：6社 ★販売率：100%

〈共販概況〉

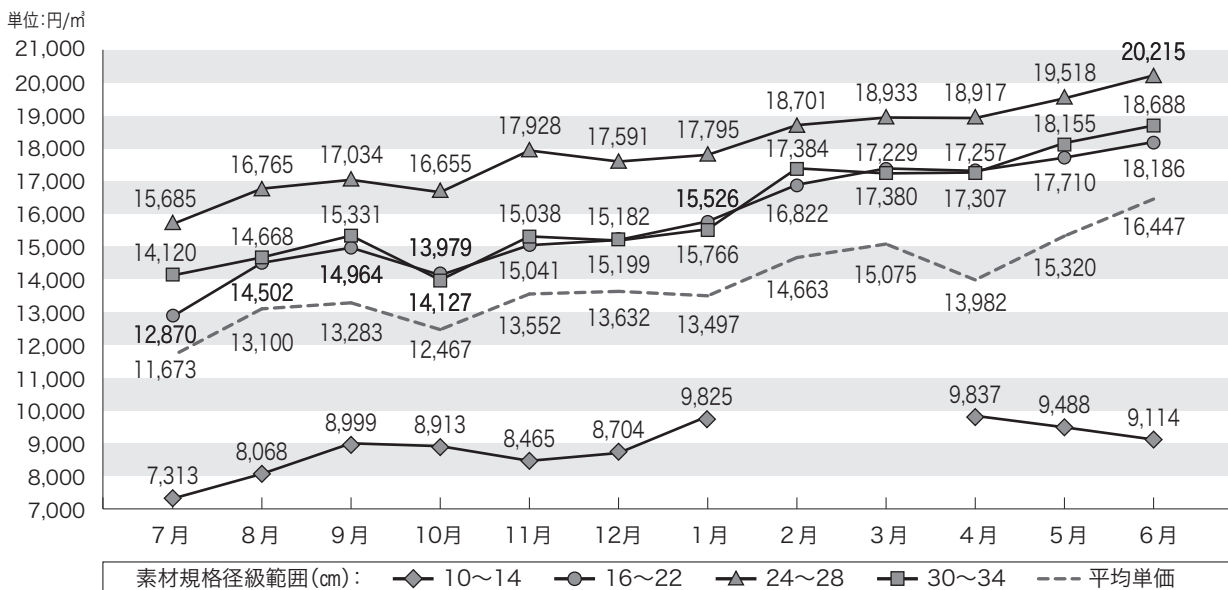
- 価格状況：全体の平均販売単価は16,447円であった。主要4規格の単価は前年同期と比べ5,000円程高値で取引されている。今後、虫害の時期に入り出材量が減ってくるためこの状況が続くと見込まれる。
- 需要状況：昨年夏頃から徐々に上昇した単価が維持されている、虫害前の量確保のためか引き合いは強い。
- 入札状況：入札に付した27物件に10社が応札し、「落札」が27件、「不落」が0件、「無応札」が0件であった。1物件当たりの平均応札枚数は3.15枚であった。

径級別単価の詳細

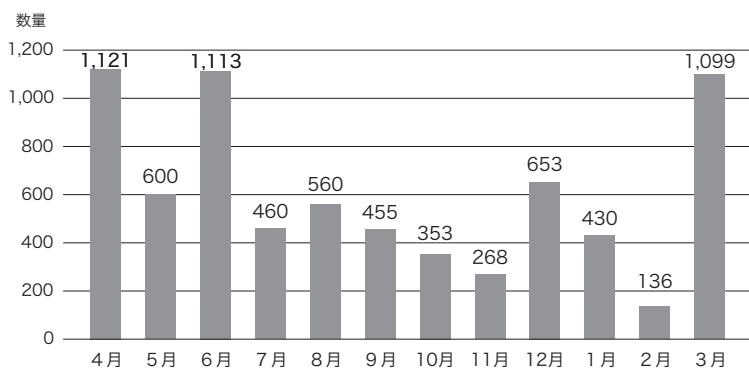
（単位：円）

径級範囲 (cm)	1 m ³ 単価				石単価 平均
	安 値	高 値	平 均	前月比	
10~14	—	9,114	9,114	→	2,532
16~22	18,180	18,190	18,186	→	5,052
24~28	20,199	20,234	20,215	→	5,615
30~34	18,665	18,722	18,688	→	5,191
36~44	—	14,491	14,491	↑	4,025
46~	—	—	—		

木材流通センター主要規格材の平均販売単価推移（昨年7月から本年6月まで）

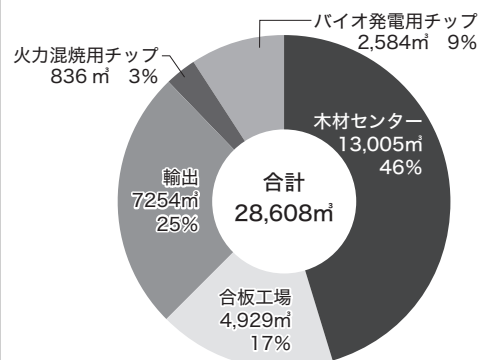


令和3年度 能代港への輸出用原木出荷実績



令和3年度 素材の出荷先別割合

（林業公社含まず）



第56回 秋田県林業経営コンクール表彰者



成田 広造

秋田県知事感謝状

◆森林整備推進功労の部

能代市(旧二ツ井町)



城ノ森組山 代表 近藤 勉

優秀賞 秋田県森林組合連合会長賞

◆林業経営の部

三種町



新採用 頑張ってます!

技能職員の紹介



渡部 幸斗

私が白神森林組合に就職して早くも二か月が過ぎました。ここまでは主に植栽、地拵えといった作業を行いました。植栽では杉の苗の他に広葉樹の植栽も行いました。スギに比べて広葉樹の植栽には肥料やバークを混ぜて植えるなど大変さがあることを知りました。地拵えでは植栽するときに邪魔になりそうな残材を寄せるといった作業を行いました。苗を植えやすいようにと表土を出しすぎてもダメだをいうことを知りました。このように勉強しながら毎日を過ごしています。これからは段々と慣れていくと思います。それでも周囲確認などの安全確認を怠らないようにしていきたいと思っています。また将来は先輩方のような素早く丁寧な作業ができるような人になれるように頑張っていこうと思っています。

役員選挙のお知らせ

白神森林組合役員選挙[令和4年7月31日任期満了]を令和4年7月17日(日)に行います

◆立候補の受付期間

令和4年7月4日(月)～7月6日(水)

AM 8:30～PM 5:00

本所又は支所で受付けします。

選挙がある場合は、対象地区の組合員の方へ7月15日までに「投票入場券」を送付します。

※詳細は、7月1日発送の選挙通知(ハガキ)に記載しておりますのでご覧ください。

6期連続の出資配当

総代会において、全組合員に対し出資金の3%の配当について承認をいただきました。これも偏に組合員の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

同封いたしました「出資配当及び出資金証明書」は大切に保管してください。

組合員登録内容の変更には届出が必要です

『組合員』のお名前、住所など変更についてご連絡お待ちしております。

☎0185-54-9300

◆ホームページにも各種届出用紙を掲載しております。